

## 別紙

### 温室効果ガス削減実施状況報告書

#### 1 事業の概要

##### (1) 事業所の名称

中国木材株式会社 郷原工場

##### (2) 事業所の所在地

広島県呉市郷原町字一ノ松光山10626-2

##### (3) 業種

No. 1211 一般製材業

#### 2 計画の期間

本計画の期間は平成25（2013）年度を基準年度とし、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>							
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標

エネルギー起源CO<sub>2</sub> : 製品生産量 (千m<sup>3</sup>)

メタン・一酸化二窒素 : バイオマスボイラー蒸発量 (千トン)

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>)，原単位量 (t-CO<sub>2</sub>/千m<sup>3</sup>または千トン)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成25年度 (2013)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	30.53	28.39 7%	3.06 90.0%				
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>							
メタン	5.93	5.93 0%	8.68 -46.5%				
一酸化二窒素	0.69	0.69 0%	0.81 -18.6%				
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費 原単位(原油換算kl)	10.53	10.21 3%	6.611 37.2%				

実績に対する 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー消費原単位はバイオマス自家発電設備が順調に稼動したため基準年度と比べ37.2%削減できている。</li> <li>・エネルギー起源CO<sub>2</sub>に関しては2016年8月より電力購入先を排出係数の非常に少ない(株)フォレストパワーへ切り替えたため大幅に削減できている。</li> <li>・メタン・一酸化二窒素は木質バイオマス資源をより多く活用するにつれ大幅なエネルギー起源CO<sub>2</sub>の削減に寄与する反面、メタン・一酸化二窒素がわずかながら増加してしまうためやむを得ない。</li> </ul>
----------------	---

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100      削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	電力原単位の削減	基準年度比36.4%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力購入先を排出係数の少ない企業へ切り替え</li> <li>・バイオマス発電設備の発電量向上</li> <li>・高性能インバーター機器への更新</li> <li>・高効率照明器具への更新</li> <li>・無駄な電力消費の削減</li> </ul>
2	燃料原単位の削減	基準年度比40.6%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオマス発電設備の発電量向上によるディーゼル発電稼働率の低下</li> </ul>
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組

	項目	数値目標	具体的な取組
1	FIT認定太陽光発電設備による温室効果ガス削減 (グループ会社含む 全社取組み)	温室効果ガス 年間約5,000t-CO <sub>2</sub> 削減 (グループ会社含む全社合計)	全社モジュール出力合計 12,102kW 2021年度 温室効果ガス削減効果 4,944 t-CO <sub>2</sub>
2	FIT認定木質バイオマス発電設備による温室効果ガス削減 (グループ会社含む 全社取組み)	温室効果ガス 年間約170,000t-CO <sub>2</sub> /年削減 (グループ会社含む全社合計)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年2月 郷原工場(広島県呉市)にて出力9,990kWの高効率バイオマス発電プラント(2号機)を新設予定</li> </ul> 全社出力計65,690kW 《郷原2号新設後は75,600kWとなる》  2020年度 温室効果ガス削減効果 175,632 t-CO <sub>2</sub>

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。